

三重産業保健総合支援センターからのお知らせ

三重産業保健総合支援センターでは、以下のサービスを**無料**で提供しています。
是非、当センターを積極的にご活用ください。



★ 企業内産業保健活動への総合的支援

メンタルヘルス対策、ハラスメント対策、労働衛生対策等の企業内における産業保健活動の推進について、以下のようなお悩みはありませんか？

企業において、産業保健活動を推進することは、『ワークエンゲージメント』の高揚につながり、生産性向上、離職率低下につながります。



《メンタルヘルス・ハラスメント対策の悩み》

- 社内にメンタル不調と思われる者がいるが、どう対応したらいいのかな？
- メンタル不調での休職者が職場復帰するのだが、どう進めたらいいのかな？
- メンタルヘルス教育を実施したい。
- ハラスメント予防対策に関する研修を実施したい。



《メンタルヘルス・ハラスメント対策への対応例》

- メンタルヘルス対策への取り組み方に関する個別訪問支援。
- メンタル不調者の対応支援や職場復帰支援プログラムの作成支援
- 管理者向けラインケア、従業員向けセルフケア教育の実施。
- ハラスメント予防教育・研修の実施（パワハラ・カスハラ等）

《労働衛生対策の悩み》

- 当社の化学物質管理に問題がないか、現地確認のうえ相談したい。
- 管理者や作業員に対して、化学物質管理や保護具に関する研修を実施したい。
- 社員に熱中症予防研修や腰痛予防研修などを実施したい。



《労働衛生対策への対応例》

- 労働衛生工学担当相談員を派遣し、事業場内の化学物質管理や保護具選定のあり方への助言。
- 管理者や作業員への、リスクアセスメントを含めた化学物質管理や保護具に関する研修の実施。
- 熱中症予防教育や腰痛予防教育の実施。

★ 治療と仕事の両立支援対策

現在の我が国においては、**何等かの疾病（例：がん、心臓病、糖尿病等）で通院しながら就労している労働者の割合が4割近く**となっていることに加え、**定期健康診断における有所見率も年々上昇**していることから、**疾病リスクを抱える労働者の増加が危惧**されます。

また、**疾病の有病率は年齢が上がるにつれて高くなる傾向**にあるため、**労働者の高齢化が進む中、治療をしながら就労を継続させる『治療と仕事の両立支援』の重要性が増**しています。

《両立支援対策への対応・支援例》

- 両立支援（制度設計や労働者（患者）への対応方法等）に関する相談への対応支援。
- 両立支援制度導入を考える企業からの依頼を受けて、企業を訪問し、両立支援制度導入をサポート。
- 国が示す両立支援ガイドライン等の普及・啓発を目的としたセミナーや管理職向け教育の実施。
- 企業と労働者（患者）の間における個別の調整支援（両立支援プラン・職場復帰プラン作成等）

※ 治療と仕事の両立支援は制度導入が法令上の努力義務化される予定です。

治療と仕事の両立が 当たり前な社会に!



★ **地域産業保健センター（地産保）の運営（小規模事業場の皆様必見！）**
労働者50人未満の小規模事業場に対して、以下のサービスを無料で提供します。

◀地域産業保健センターの支援メニュー▶

- 健康診断結果についての医師からの意見聴取
健康診断で異常の所見があった労働者に関して、その健康保持のための対策等について、事業主が医師から意見を聴くことができます。（労働安全衛生法第66条の4）
- 医師による面接指導
ストレスチェックの結果、高ストレスと判断された労働者や、長時間労働者に対して医師が面接指導を行います。（労働安全衛生法第66条の8、10等）
- 保健師による個別訪問
保健師が事業場を訪問し、以下のようなサービスを提供します。
 - ◆健康相談（心配事・メンタルヘルス含む）、◆保健指導、◆健康に関する講話、◆職場巡視及び職場環境改善に関する支援、◆治療と仕事の両立支援



※ 地域産業保健センターの連絡先、管轄、開設日等については、当センターHPでご確認ください。

★ **産業保健関係者に対する専門的研修**

産業医、保健師、看護師、衛生管理者及び人事労務担当者等を対象として、産業保健に関する様々のテーマの研修を実施しています。

研修は、「産業医向け」、「産業保健スタッフ向け」に分けていますが、どちらの研修も職種に関係なく受講していただけます。

【6月・7月の主な研修の予定】

- 6月10日（火）14:30～16:30
「最近の労働衛生関係の動向と騒音ガイドライン改正」
- 6月12日（木）14:30～16:30
「母性健康管理・仕事と家庭の両立」
- 6月19日（木）14:00～16:00 《オンライン》
「メンタルヘルス不調者の円滑な職場復帰に向けて」
- 6月26日（木）14:00～16:00
「心理的安全性の高いチーム作りを目指して」
～アサーション、アンガーマネジメント、レジリエンス～
- 7月3日（木）14:30～16:30
「健康経営と産業保健」
- 7月15日（火）14:30～16:30
「産業医と産業看護職との連携」
- 7月16日（水）14:00～16:00
「化学防護手袋の適切な選定方法と正しい使い方」
- 7月30日（水）14:00～16:00 《オンライン》
「職場で取り組む治療と仕事の両立支援」



- ◎ 研修会参加の申し込みは、当センターHPからお願いします。
- ◎ 申込締切は、研修会当時の5日前です。

※ 上記以外にも多数の研修会を予定しています。詳細は、当センターHPをご確認ください。

★ **メールマガジン配信サービス**

当センターでは、旬な産業保健情報を皆様の元にお届けするために、毎月1回、メールマガジンを配信しています。内容は、当センター研修会をはじめとした各種イベント案内、行政機関からのお知らせ（法改正を含む）を中心とした最新の産業保健情報です。メルマガ登録は、当センターHPからお願いします。

独立行政法人労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター
〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191-4 三重県医師会館内
E-mail: mie-jooohas@mies.johas.go.jp

さんぽセンター 三重

検索

